

1. 評価結果概要表

作成日 平成21年3月25日

【評価実施概要】

事業所番号	1272600972		
法人名	社会福祉法人八千代美香会		
事業所名	グループホーム美乃里		
所在地	千葉県八千代市村上573-5 (電話) 047-481-1188		
評価機関名	特定非営利活動法人コミュニテイケア研究所		
所在地	千葉市中央区千葉港4-4千葉県労働者福祉センター5階		
訪問調査日	平成21年3月27日	評価確定日	5月6日

【情報提供票より】(21年3月10日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成17年7月1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	19 人	常勤 9 人, 非常勤 9 人, 常勤換算	13.5 人

(2) 建物概要

建物構造	軽量鉄骨 造り		
	2階建ての	1階	~ 2階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	47,000 円	その他の経費(月額)	水道光熱費19,500円 おむつ代等実費
敷金	無し		
保証金の有無(入居一時金含む)	有り(300,000 円)	有りの場合償却の有無	有り(期間3年)
食材料費	朝食	350 円	昼食 350 円
	夕食	350 円	おやつ 150 円
	または1日当たり 1,200 円		

(4) 利用者の概要(3月10日現在)

利用者人数	18名	男性	5名	女性	13名	
要介護1	7名	要介護2	5名			
要介護3	1名	要介護4	3名			
要介護5	1名	要支援2	1名			
年齢	平均	86.6歳	最低	75歳	最高	96歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	新八千代病院
---------	--------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

社会福祉法人八千代美香会を事業主体としたグループホーム美乃里は、「居心地の良い場所」を理念として掲げている。入居者と職員は共同生活者であり「一緒にいたいと思ってもらえる人」となるような生活を営んでいる。少し大き目の民家という印象のホームは、認知症対応型通所介護事業所と地域に開放している多目的ホールを併設しており、互いに補い合う事業を展開している。職員の配置は手厚い。21年度は、入居者個々の希望に添い、遠距離でも外出支援するサービスを実現したいと考えている。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	<p>昨年の改善点「夜間の災害対策」は、年3回の避難訓練中1回を夜間訓練に充当し隣接の特養と連携した防災活動を行った。終末期に向けた方針については、指針の面から、現時点での提供は難しいものの、隣接の特養との連携による対応は可能である。自己評価、研修、同業者との交流については進捗はあるものの引き続きの課題とした。</p> <p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>管理者が職員の意見を聴取しとりまとめた。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>期的に行われている運営推進会議は、事業計画の内容を柱とし運営委員からの意見聴取を行うなど、広範な話し合いが持たれている。会議開催時に、毎回ホームの雰囲気を見てもらっている。</p>
	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>家族の訪問は毎日の様にあり頻度が高い。職員は訪問の際声掛けをし、意見交換を行う機会としている。また苦情、相談窓口及び苦情解決の第三者委員を設置している。苦情等があった時にはすぐに管理者と法人本部に報告して、適切な対応がとれるようにしている。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>ホームは住宅地の入口に位置し、地域に認知され溶け込んでいる。地域支会に加わり地域の催事に参加している。ホームと同じ建物の中にある多目的ホールは地域に開放され、自治会活動や地域活動、認知症対応の講座等地域の交流場所となっている。隣接している同法人の特別養護老人ホームとも連携し、行事や企画等を一緒に行っている。</p>

2. 評価結果 (詳細)

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	ホーム独自の理念「居心地の良い家を作ろう」を掲げ、地域の中でその人らしい暮らしができるように支援している。		
	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念である居心地の良さに近づくため、管理者と職員は生活の質を上げる具体的な課題に日々取り組んでいる。(今年度は、畑作りと果樹の植樹の実施、次年度は個々が希望する外出支援、その他予定)		
2. 地域との支えあい					
	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域支会 社協の地域組織)に参加している。ホーム二階にある多目的ホールでは、自治会活動や認知症サポーター講座なども行われ、地域交流の場となっている。小・中学校の体験学習の受け入れも行っている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	管理者が職員に説明し、意見を聴取した上で取りまとめた。具体的な改善については、ユニット会議などで話し合いが行われている。		自己評価票については、全職員が全項目について把握、理解出来るようにすることが期待される。
	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	入居者・入居者家族・地域包括支援センター・民生委員・同事業の運営に携わる者・その他により構成され、定期的に行われている。議題は事業計画の内容の検討・行事・防災関係・外部評価など多岐に渡り、出された意見をサービスの向上に生かしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	法人の代表者は、八千代市介護サービス事業者協議会にも携わっている。生活保護世帯の料金設定を市の職員と話し合ったり、空き室の情報を市のホームページに載せるなどの連携も図っている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	健康状態は、個別に電話連絡をしている。金銭管理の報告は、収支明細を月毎に全家族に郵送している。ホーム便りは2か月に1回発行し配布している。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族の訪問時や運営推進会議を意見交換や要望を聞く場とし、苦情相談の窓口も設置している。苦情等、出された意見は、法人本部にも報告し、適切に対応できるようにしている。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員の定着率は高く、人員の配置も安定している。異動があれば、家族に食事会や訪問時に報告している。居室担当を定期的に異動することで、ホーム全体で入居者を見るという態勢をつくっている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	法人が年一回行う研修(終日)には、職員全員が参加する。その他の内部研修および外部研修については、参加した職員が会議等で内容報告を行う。資格取得の支援も行っている。非常勤も含め、全職員がまんべんなく内外の研修に参加する機会を保持していくことが、引き続き期待される。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問などの活動を通じてサービスの質を向上させていく取り組みをしている。	高齢者福祉施設協議会主催のグループホーム部会、他の同業者などと意見交換の場を持っている。系列のホームとも交流し情報交換を行っているが、出席は管理者に留まっている。		職員についても同業者との交流の機会を作る事が望まれる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>入居申し込み前に必ず見学をしてもらう。ホームと同じ建物の中に認知症対応型通所介護もあり、ホームの雰囲気に馴染める様に、まずは通所の利用を勧めることもある。また、多目的ホールも積極的に利用してもらい、ホームに馴染んでもらえるようにしている。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>職員と入居者は共に暮らす家族に近い関係を目指している。食材の買い出し、食事の後片付け等日々の家事を助け合い、支え合っている。</p>		
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>職員は普段のなにげない会話の中から希望や意向を把握するようにしている。把握した入居者の思いを職員間で共有し、出来る限り本人の希望に沿った生活の提供に努めている。困難な場合は家族等と相談しながら本人本位に検討している。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>入居者や家族の希望を汲み取るとともに、日々のケアを通して得た入居者の状況を反映させた基本の介護計画を担当スタッフが作成し、リーダー、管理者と協議した上で家族に説明し、意見を求めて作成している。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>担当スタッフによる日誌、申し送りノート等を元に、ユニット会議でリーダー、ケアマネと共に検討し、家族の意見も聞いて計画の見直しをしている。変更時はその都度対応し現状に即した新たな計画を作成している。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	昨年、認知症対応型デイサービスが併設され、通所に馴染んでからの入居もある。二階の多目的ホールを地域との交流の場として解放しており、入居者との交流や認知症サポーター要請講座等も開いている。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居時、提携医院に移行してもらうが、入居者、家族が他に希望するかかりつけ医があればその限りではない。特別の場合を除いて職員が全面的に通院支援している。提携医院から週1回の訪問診療がある。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	基本的には介護度が重度化すれば併設の特養へ移行となっている。現在それに該当する入居者がいるが、このままホームで暮らしたい希望があるので、今後は家族、医療、関係機関とも協議を重ねて、態勢が整えば出来る限りの支援をしていきたい方針である。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
い					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	個人の尊厳を損ねないように接遇、言葉づかいには十分な配慮をしている。個人情報、記録等は事務所に保管している。職員の持ち出しは禁止とし、入社時には誓約書を交わしている。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	ホームの基本的な流れはあるが、起床、就寝、食事、入浴等は入居者のペースや体調に合わせている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	入居者の力を合わせて献立、買出し、調理の下ごしらえ、配膳等に参加して職員と共に和気あいあいと行っている。テーブルには職員1名以上が同席して楽しく会話をしながら食事をしている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	毎日沸かしており時間も決めていないが、大体、午後から夕食までの時間帯に一日置きの入浴が習慣になっている。デイサービスの椅子型特殊浴の利用もしている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	入居者は各々の希望に合わせて、家庭菜園、カルタ取り、体操、書道、手紙を書いたりしている。ボランティア訪問や特養とのイベントに参加するなど、気晴らしの支援をしている。できる人は居室や廊下の掃除をしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	ユニット全員での散歩は毎日行っている。また月一回マイクロバスで遠出のドライブや外出に出かけて気分転換を図っている。家族との外出もある。現在、馴染みの場所への訪問等、長年の夢を叶える支援を検討中である。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	ホームの前が交通量の多い大通りに面しており、その先に国道もあるので玄関は施錠しているが、暗証番号を理解している入居者も多く、声をかけて外に出ることも出来るようになっている。一、二階の階段、エレベーターは自由に行き来出来る。		
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年三回避難訓練のうち一回は消防署立会いで、もう一回は夜間想定訓練を行っている。消火器、火災報知機、手順書も備わっている。避難場所はホームの駐車場と決め、防災倉庫に備蓄も整備してある。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	月一回、法人の特養の管理栄養士に検食をしてもらっている。既往症等特段の場合はその都度対応している。水分は食間にも飲んでもらう等意識的に多めに摂取できるよう心がけている。苦手な人にはスポーツ飲料等で対応している。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	ホーム全体がバリアフリーで、リビングの採光も良い。中庭には季節の花が咲き、絵、行事の写真等が飾られ、あたたかい雰囲気である。ソファや椅子が置かれ、ひとりで寛げる場所もある。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	部屋は空調、洗面台が取り付けられており、家具、調度品、ベッド等は持ち込み自由である。自分らしく居心地良く過ごせる空間になっていて、掃除も行き届いている。		